

「江戸庶民の旅と信仰—大山詣の旅 諸相」

当時の庶民の旅のほとんどは民間信仰と分かちがたく結びついていた。霊山として江戸庶民に圧倒的な人気があった相州大山をとりあげ、大山御師と講中の関係をみながら大山詣の旅の諸相を多角的にとらえていく。

講師 池上 真由美氏（歴史研究家）

歴史研究家（街道・江戸文化）フリーライター
川崎市文化財団歴史ガイド委員
著書『江戸庶民の信仰と行楽』
『多摩の街道』（共著）他



☆日時 2020年11月20日（金）

午後2時から4時（受付 午後1時30分）

☆場所 青葉公会堂（駐車場の用意はございません）

☆定員 40名 先着順（直接会場にお越しください）

☆参加費 300円（資料代）

☆その他

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、会場内ではマスクの着用をお願いします。
- ・ 受付での検温及び手指の消毒にご協力ください。
- ・ 発熱もしくは平熱でも体調不良、咳などの症状がある場合は参加をご遠慮ください。
- ・ 受付でお名前と連絡先を頂戴します。（当個人情報、本事業のみに使用します。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の目的で、必要に応じて保健所等の公的機関に提出される可能性があります。）

主催 「郷土の歴史を未来に生かす」青葉区郷土史の会

共催 青葉区役所

問合せ先 青葉区役所 地域振興課文化・コミュニティ係 ☎045-978-2297